平成 30 年 2 月 7 日

各　位

会 社 名　　フィデアホールディングス株式会社
代表者名　　代 表 執 行 役 社 長　田 尾　祐 一
コード番号　　8713　東証第一部
問合せ先　　執 行 役 副 社 長　宮 下　典 夫
（TEL. 022-290-8800）

株式会社東北銀行との業務提携に関するお知らせ

フィデアホールディングス株式会社（代表執行役社長　田尾 祐一）及びフィデアグループの株式会社荘内銀行（取締役頭取　上野 雅史）、北都銀行（取締役頭取　斉藤 永吉）は、本日、株式会社東北銀行（取締役頭取　村上 尚登）と下記の通り包括的な業務提携協定書を締結いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本提携は、将来的な資本提携や経営統合を目的とするものではございません。

記

１．本提携に至った経緯および目的

フィデアホールディングス及びフィデアグループの荘内銀行、北都銀行と東北銀行（以下、両者といいます。）は、地域経済の発展に貢献し地域とともに成長する金融機関を目指し、地方創生へのご支援やお取引先の課題克服のためのコンサルティング機能の強化に取り組んでまいりました。また、これまで両者は、シンジケートローン案件への協調参加のほか、他の地方銀行も含めた６次産業化支援ファンドの共同組成、ファクタリングサービス会社の共同運営などの連携実績を積み上げ、協力関係を築いております。

一方で、両者が営業地盤とする岩手県、秋田県、山形県は、全国の中でも高齢化の先進地域と言われ、地域経済の縮小が懸念されています。地元企業においては、高齢者向けビジネスの拡大、グローバルな成長マーケットへの進出など、地域の構造的課題の克服に向けた動きが活発になっており、両者としても、農林水産業の６次産業化や再生可能エネルギー事業のご支援、復興にかかわるプロジェクトへの主体的な参画など、新たな地域産業の育成や将来の持続的な成長につながる取り組みに注力しているところです。

本提携は、こうした環境の変化を受け、これまで以上に両者の強みやノウハウをお互いに有効活用し、お客さまの発展と地域経済の活性化への一層の貢献につなげることを目的に締結するものです。

２．本提携の内容

両者の営業地盤におけるブランド力を活かしながら、ビジネス商談会の共同開催を含むビジネスマッチング分野での協業や、事業承継ニーズの共有による後継先の相互紹介、アグリビジネスや再生可能エネルギー分野でのプロジェクトファイナンスの共同アレンジなど、お取引先の本業支援の分野での具体的な取り組みやノウハウ共有を進めてまいります。また、有価証券運用やリスク管理、FinTech を含むＩＣＴ分野などにおいては、人事交流を含め、両者の企業価値向上のための共同施策を検討してまいります。

３．本提携の相手先の概要

①名称	株式会社　東北銀行	
②所在地	岩手県盛岡市内丸３番１号	
③代表者の役職・氏名	取締役頭取　村上 尚登	
④事業内容	銀行業	
⑤資本金	13,233 百万円	
⑥設立年月日	昭和 25 年 10 月 7 日	
⑦大株主及び持株比率 （平成 29 年 3 月末現在）	【普通株式】 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）　3.76% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)　2.58% 東北銀行従業員持株会　2.52% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口５)　1.96% CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO　1.63% 【第一種優先株式】 株式会社整理回収機構　100.00%	
⑧当社と当該会社の関係 （平成 29 年 3 月末現在）	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	通常発生する銀行間取引以外には、該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

⑨当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	平成 27 年 3 月期	平成 28 年 3 月期	平成 29 年 3 月期
連結経常収益	15,301 百万円	15,837 百万円	15,550 百万円
連結経常利益	2,244 百万円	2,813 百万円	2,358 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	1,347 百万円	1,908 百万円	1,697 百万円

４．今後の見通し

本提携が当面の連結業績に与える影響は現時点で軽微であると判断しておりますが、重要な影響を及ぼすことが明らかとなった場合には、速やかに公表いたします。

以上

【本件に関するお問い合わせ先（報道関係）】
フィデアホールディングス株式会社　ＩＲグループ　大石（TEL:022-290-8800）